

にかほミュージアム連携協議会

# 5周年記念ロゴ披露

## 仁賀保高生がデザイン



完成したロゴのコンセプトを説明する  
仁賀保高の齋藤さん（左）と須藤さん

にかほ市内の博物館5館でつくる「にかほミュージアム連携協議会」（会長・武内隆之助）の5周年記念行事が26日、同市の金沢公民館で開かれ、5周年を記念して作成したロゴが披露された。ロゴは、今後、封筒に印刷するなどして活用するという。

「にかほミュージアム連携協議会」は、5周年を契機により、連携を深めるシンボルとして、博物館の外観と鳥海や文旦の色をあしらった。協議会を英語表記した際の頭文字も配置した。

デザイン案は仁賀保高校情報メディア科に制作を依頼し、須藤さんの2人がロゴを発表した。同科の3年生が複数の案を考え、齋藤光留さん、須藤真那斗さんの2人の案をベースに仕上げた。

記念行事には各館の館長らで市教育委員会の小園敦教育長が「地域における博物館の役割」と題して講演した。

関係者約60人が出席。武内会長は「またまた歴史の浅い回」（進藤麻斗）